



校訓
学校教育目標

正しく かしくく たくましく
高い志をもち、進んで学び、心豊かで、たくましく生きる生徒の育成
～笑顔と元気がエネルギー 工夫を重ねてトライ アンド ジャンプ～

2023ウサギ年、ありがとう

師走も残り6日。今年はどうな年だったでしょうか。学校は4月から新しい年度が始まります。新しいメンバーが出会い、ここまで多くの出会いを通して活動してきました。以下は冬休み前の集会で、生徒たちにお話したおおまかな内容です。

「出会い」は良くも悪くも私たちに大きな影響を与えます。

さて、どんな「出会い」があったでしょうか。新しい勉強との出会い。知っていることが増える喜び。自分や友達の新しい一面との出会い。成長を感じる時。そして新たな人との出会い。「なるほど、そうなのか」と感じたことの積み重ねは、その経験とともに自信につながります。

目標を定め、トライするときはもちろん希望でワクワクするのですが、不安もついて回ります。これは当たり前のこと。だから、腹をくくって準備をし、臨むのです。テストもそうだし、大会(試合)もそうだし、何かの発表もそう。覚悟を決めて、まずやってみる。自分でやらなければ、成長には結び付かない。やってもらうのを待つのではない。今は修行中のときなのだから、準備をして自分でまずやってみる力を身に付けていくのです。だから、「不安」も大切なもの。

中には後悔するような「出会い」もあったかもしれません。準備不足のための失敗。覚悟不足のための後悔。もっと〇〇すればよかったと思ったのなら、それが学びです。そして、そんな経験を生かすも殺すも自分次第。さあ、あなたは どうしたいのでしょうか？

不安が全部
なくなると、
理由のない不安に
襲われる。
不安は不安で
大事なものを。
大事なもの。



がんばれ！

S.Y さん
2023日台国際野球大会
へ東北選抜チームの一員
として参加します。
12/26～1/2
台湾 嘉義市他にて

先輩との出会い

12月3日のPTA 参観日において、体育部主催の「親子スポーツ講演会」を行いました。講師にお迎えしたのは、本校卒業生の高村氏です。



高村さんは平昌冬季パラリンピックのバイアスロンとクロスカントリースキー種目での日本代表選手です。難病のため、視力をほとんど失い、光と人影がわかる程度だそうです。現在は盛岡市にお住まいです。

子どもの頃の思い出や病気になった時の心情からパラリンピックに出た時のこと、家族とのこと、これからの目標……たくさんのお話に加え、レーザーライフルの実践も披露してくださいました。生徒の感想を一部紹介します。

- ・印象に残ったことは「自分で自分にラインを引かないということ」です。(自分の限界を自分で決めてしまって、諦めないこと)
- ・障害はマイナスなことだけではないと実感しました。障害者はかわいそうな人ではないと思いました。

と新しい発見があったようです。

おめでとうございます

人権作文コンテスト
大曲人権擁護委員協議会長賞

T.M さん
「戦争はいけないこと」

第46回秋田県アンサンブルコンテスト県南地区予選

金賞 全県大会出場
打楽器3重奏
(A.Kさん、T.Rさん、C.Aさん)

銅賞 管打楽器4重奏
(K.Yさん、T.Sさん、
S.Yさん、M.Sさん)

今年一年、ありがとうございました。皆さま、よいお年を！！